

令和7年度 第1回 丹波篠山市環境審議会 会議録

記録：農村環境課

■開催日時

令和7年5月30日（金） 19時00分～20時40分

■開催場所

丹波篠山市民センター 催事場1・2

■出席者

委員 11名

事務局 5名

■欠席者

委員 9名

■傍聴者

0名

■会議の要旨

以下のとおり

1. 開会

2. 委嘱状の交付

3. あいさつ

4. 審議会委員自己紹介

5. 環境審議会について

事務局

(資料1に基づき環境審議会の役割等について説明)

6. 会長及び副会長の選任について

(委員の互選により、会長、副会長が選任された)

7. 報告事項

(1) 令和6年度の環境施策に係る事業報告について

事務局

(資料2に基づき説明)

(2) 令和7年度の環境施策に係る実施事業について

事務局

(資料3に基づき説明)

会長

「日本の美しい農村、未来へ」計画は、どのような位置づけの計画か。

事務局

担当課に確認させていただく。
(担当課：市長公室の回答)

「日本の美しい農村、未来へ」計画の位置づけは、総合計画の下位に位置し、主要事業の中でも農業、景観、伝統文化などを未来へ継承し地域集落を維持するまちづくり施策についてビジョンを描くものとする。

A 委員

「日本の美しい農村、未来へ」計画の位置づけは、総合計画の下位に位置し、主要事業の中でも農業、景観、伝統文化などを未来へ継承し地域集落を維持するまちづくり施策についてビジョンを描くものとする。
≪資料3 事業 No.32≫ ≪No.33≫ ≪No.35≫
生物多様性推進員の担当業務として、自然共生サイトの認定検討に関する業務は含まれているか。また、生物多様性推進員は何名雇用予定か。

事務局

自然共生サイトに関する業務は、業務に含まれていない。担当課としては、先進地への視察を踏まえ、今後市としてどのような取り組みが可能か検討を進めている。現在は1名を雇用している。

会長	外来種対策も担う人材であれば、もっと雇用を増やした方がいいと思う。クビアカツヤカミキリは、近隣市町の侵入や拡大状況からすると、既に市内にいてもおかしくないエリアだと思う。市民任せだけの対策には無理があると思う。
事務局	予算としては、1名分のみしか要求していない。
B 委員	<p>「(仮称) 丹波篠山農都のめぐみお米品評会」は具体的に何を するのか。</p> <p>「資料3 事業 No.61」</p>
事務局	検討段階での内容になるが、毎年開催しているお米品評会の1つの部門として、環境に配慮したお米部門を設けて開催する予定である。
B 委員	品評会では、順位付けを行うのか。
事務局	昨年度までの審査は、食味等から順位付けを行っていた。今年度の環境に配慮した米づくり部門では、従来の審査方法だけでなく、環境負荷低減や生きものへの配慮に対する内容も考慮して審査を行い、順位付けを行う予定である。
B 委員	丹波篠山市のお米はどれも美味しいと思う。順位付けだけでなく、全体としてアピールした方がいいと思う。評価という言葉はそぐわないと感じる。
B 委員	<p>「資料3 事業 No.35」</p> <p>オオキンケイギク対策として、どのような取り組みを行っているか。近隣市町や今田地区ではたくさん咲いているのを見かけるため、しっかり対策した方がいいと思う。</p>
事務局	チラシヤ市のホームページを通じて啓発を行っている。また、生物多様性推進員による防除や、トライやる・ウィークの実習として中学生への実習等を予定している。
B 委員	<p>「資料3 事業 No.23」</p> <p>「万兎(マト)の部屋」訪問で、でかんしょポイントがもらえると聞いた。</p>

事務局	今年度中に開始予定と聞いている。
B 委員	健康診断受診でもポイントがもらえると聞いた。他の課もこうした取り組みを進めた方がいいと思う。また、市内の企業との連携もできると思う。
C 委員	<p>≪資料 3 事業 No.69≫</p> <p>PFAS の検査は、既に実施されているのか。</p>
事務局	通常の水質検査に含まれている。
D 委員	PFAS 検査の結果を知りたい場合、どこを見ればわかるのか。
C 委員	子どもの成長に関連し、発がん性物質でもあるため、市民が安心できるように市広報にも結果を掲載してほしい。
事務局	<p>担当課に確認させていただく。</p> <p>(担当課：上下水道課の回答)</p> <p>PFAS のうち、PFOS と PFOA について結果を公表している。市ホームページと広報「丹波篠山」2024 年 10 月号で結果に関する記事「PFOS および PFOA (有機フッ素化合物) 水質検査結果について」を掲載している。</p>
E 委員	<p>≪資料 3 事業 No.39≫</p> <p>人との軋轢が生じない場所でサギの営巣地を整備するのは難しいと思う。現在の事業進捗状況を教えてほしい。</p>
事務局	<p>担当課に確認させていただく。</p> <p>(担当課：森づくり課の回答)</p> <p>現在、サギとの軋轢で相談があるのは 2 地区 (黒田、河原町)。黒田地区については、民家から近い場所にある営巣木を伐採し、家と営巣木との距離を遠ざけた結果、悪臭や鳴き声は和らぎ改善したとの声を聞いている。河原町地区については、光などで追い払いに取り組まれているが、追い払うには至っていないので、地域と相談しながら効果的な対策を考えていきたい。</p>

- B 委員 営巣地周辺は糞と羽、鳴き声で困っている。花火などで追い払い対策をするが、卵を産み始めると鳥獣保護法があるため対処できない。県事業で枝を切ってもらったことがあるが、再び戻ってきている。全部切ってしまうと他の場所を探してしまうと思う。どこかにサギのオアシスを作るのも1つの方法だと思う。
- E 委員 整備してもサギがやってくるとは限らない。サギは市の鳥選定時に候補として挙がっていた。何年かかるかは分からないが、共生に向けた取り組みを進めてほしい。
- C 委員 <<資料3 事業 No.59>>
給食だよりには、有機に関する文言が出てこない。子どもたちや親にも市の取り組みが分かるような給食だよりにした方がいいと思う。
- C 委員 コミュニティバスの運行エリアは、どのように拡大していく予定か。また、令和6年度の利用状況はどれくらいか。
- 事務局 現在は東部地域から開始しており、徐々に西部に拡大していく予定と聞いている。令和6年11月から令和7年3月末までには942回利用されている。
- C 委員 住吉台では坂道があり、車が無いと生活できない。このようなデマンドバスが様々な所に広がっていくと便利である。
- A 委員 <<資料3 事業 No.57>>
かつて取り組んだ国庫等を活用するという事は、新しく予算を取って設置を拡大していくという解釈でよいか。また、補修の場合も対象に含まれるのか。
- 事務局 担当課に確認させていただく。
(担当課：森づくり課の回答)
新規設置については、鳥獣被害防止総合対策交付金という国庫補助金を活用し、新たに予算を確保し対応する。また、補修については、国庫補助の対象ではないため、市獣害対策事業補助金を活用し、実施可能である。

A 委員	<p>《資料 3 事業 No.63》《No.64》</p> <p>森林戦略担当官や自伐型林業について、もう少し詳細に説明してほしい。</p>
事務局	<p>担当課に確認させていただく。</p> <p>(担当課：森づくり課の回答)</p> <p>《No.63：森づくり支援員の雇用について》</p> <p>県の林業職 OB が森づくり政策官として、その知見を活かして森林・林業施策全般の指導助言を行う。一方、森林戦略担当官は、森づくり政策官と連携し、森林所有者と林業事業者との調整を行い、手入れ不足森林の解消を図る。</p> <p>《No.64：間伐の実施と間伐材の有効利用について》</p> <p>比較的大規模な森林を効率的に森林施業を行う森林組合など作業請負型林業に加え、所有者から森林を預かり、間伐を繰り返しながら自らの森林のごとく長期に渡り森林経営を行う自伐型林業など小さな林業の支援・育成を図る。</p>
会長	<p>《資料 3 事業 No.20》</p> <p>小学 6 年生の生きものに関する認識や自然体験に関する割合が高いのは、エコ・ティーチャー事業のおかげだと思うため、ぜひ拡充してほしい。去年は、特定の講座に偏っているという話もあったが、審議会委員をはじめ、市外の講師などを選定するなど活動を広げてほしい。</p>
会長	<p>《その他》</p> <p>丹波篠山市は、様々な先進的な取り組みを行っていると思う。こうした取り組みについて国際博でも紹介していると思うが、ぜひ常時取り組みが目に触れるような工夫をしてほしい。</p>
(3) 第 3 次環境基本計画策定に向けた概要について	
事務局	(資料 4 に基づき説明)
会長	次回以降、計画内容について 3 回議論をするということか。
事務局	その予定である。

会長

答申後に出されたパブリックコメントは、どのように取り扱われるのか。

事務局

質問に対して回答が必要である。意見内容によっては計画内に組み込むこともあるが、その際は第5回の会議時に審議いただくことになる。

会長

新規委員はもちろんだが、継続委員に対しても、これまでのワークショップの意見がどのように反映されているのかを説明してほしい。

8. その他

(特になし)

9. 閉会